

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

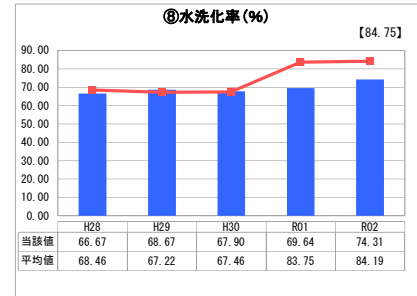
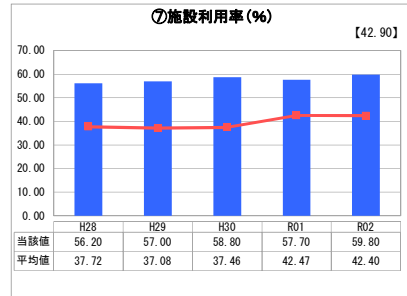
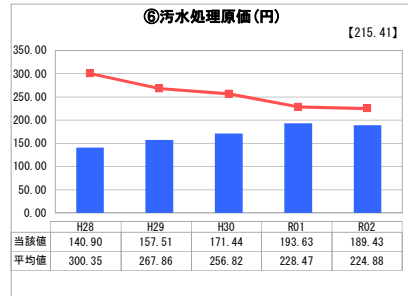
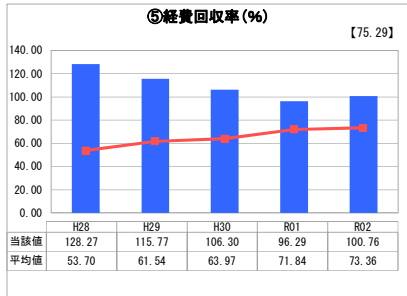
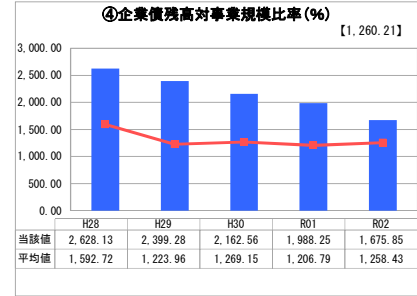
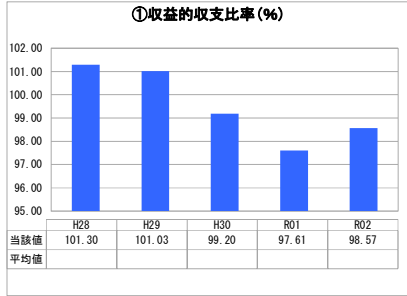
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	62.19	101.90	3,630

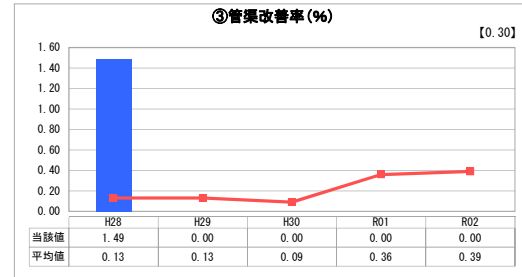
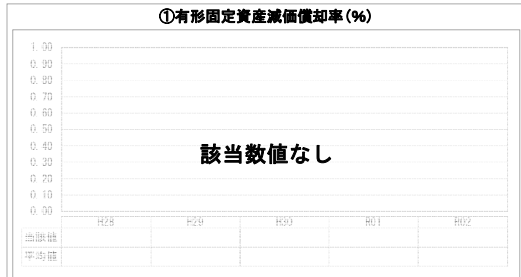
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,689	78.65	59.62
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,896	1.00	2,896.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経営的収支比率の増は、下水道使用料の債権発生から回収に至る管理を見直し、未収債権の発生を抑制した取組みを行い、早期回収に努めた結果と思われます。また、水洗化率が平均値と比べ低い水準となっています。未接続受益者への情報提供・周知を行い、下水道への接続推進を行なっていくことが必要です。
- ④企業債残高については、類似団体と比較して高い数値となっていますが、地方債償還金は年々減少しています。
- ⑤経費回収率が前年度と比べ増加している要因は、下水道使用料増加のためです。
- ⑥汚水処理原価が前年度と比べ減少している要因は、下水道使用料増加により年間有収水量が増加したためです。
- ⑦施設利用率については、平均値と比べ高い指標となっています。今後も適切な施設運用を図っていきます。
- ⑧類似団体より低い数値であり、今後も未接続世帯への加入促進に努めます。

### 2. 老朽化の状況について

- 管渠改善率については、平成28年度に既存敷設管の精査を行い遺漏していた敷設管を計上したことによる増加したものです。
- 今後の管渠の更新投資等については、経営戦略に基づき、施設の長寿命化や計画的な改築・更新等を行い、適切な維持管理に努めます。

## 全体総括

今後の経営戦略に基づき、設備及び管渠の更新投資に向け、直営作業では困難な保守等について民間への業務委託を進め、効率的な施設経営に努めるとともに接続率の向上・使用料収納事務の適正化を図っていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。